

■コメント

1. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点当り3.00人とほぼ横ばいとなっており、例年同時期と比べて多い状態が続いています。中区8.0人、佐伯区7.0人、安芸区4.0人と特に多く、安佐南区2.0人となっています。

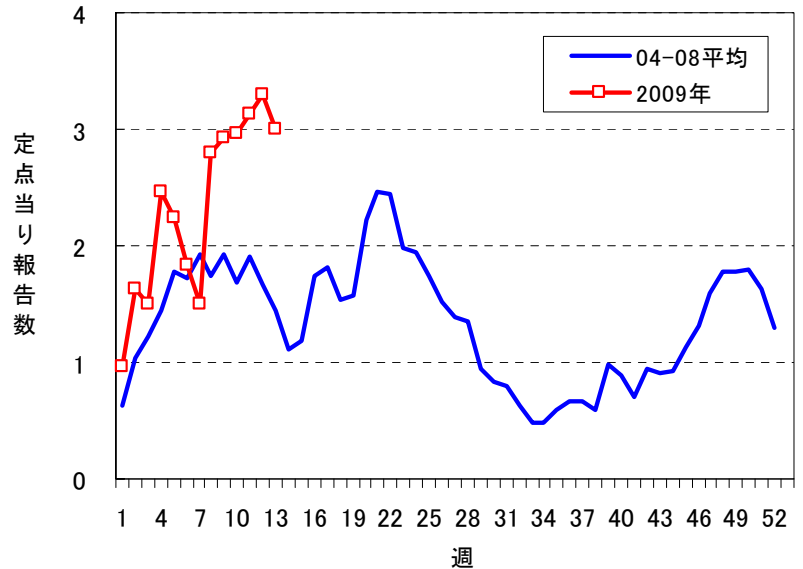
2. インフルエンザ

定点当り4.32人と減少しています。学校の春休みの影響もあり減少していますが、しばらくは流行が続くと考えられますので、まだ注意が必要です。

3. 感染性胃腸炎

定点当り7.29人とやや減少しています。2月以降ゆるやかに増加していましたが、2週続けて減少しています。安芸区21.0人と特に多くなっています。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



■5類感染症報告状況(定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)	発生記号
インフルエンザ(注2)	160	4.32	5.24	↘	ヘルパンギーナ	-	-	0.07	
咽頭結膜熱	5	0.21	0.31		流行性耳下腺炎	11	0.46	0.98	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	72	3.00	1.45	→	RSウイルス感染症	1	0.04	0.06	
感染性胃腸炎	175	7.29	11.52	↘	急性出血性結膜炎	-	-	0.10	
水痘	35	1.46	1.87	→	流行性角結膜炎	9	1.13	1.03	
手足口病	1	0.04	0.24		細菌性髄膜炎	-	-	-	
伝染性紅斑	4	0.17	0.28		無菌性髄膜炎	-	-	-	
突発性発しん	17	0.71	0.63		マイコプラズマ肺炎	1	0.14	0.37	
百日咳	3	0.13	0.08		クラミジア肺炎(注3)	-	-	-	

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減
微増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注1) 過去5年間の同時期平均(定点当り)
(注2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く
(注3) オウム病を除く

■1類～5類感染症報告状況(全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	2	47	女性(30歳代)・1人、男性(80歳代)・1人
5	後天性免疫不全症候群	1	6	男性(30歳代)・感染者

■5類感染症報告状況の推移(定点把握対象分)

			インフルエンザ (注1)	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎 (注2)	
報告数	広島市	第9週	355	3	70	204	29	1	11	12	3	－	4	2	－	7	1	－	3	－
		第10週	261	2	71	238	40	－	5	13	－	－	6	3	－	13	－	－	2	－
		第11週	208	8	75	317	38	2	3	14	6	－	6	2	－	7	－	－	1	－
		第12週	256	4	79	226	32	－	8	10	3	－	10	2	－	9	－	－	3	－
		第13週	160	5	72	175	35	1	4	17	3	－	11	1	－	9	－	－	1	－
定点当り	広島市	第9週	9.59	0.13	2.92	8.50	1.21	0.04	0.46	0.50	0.13	－	0.17	0.08	－	0.88	0.14	－	0.43	－
		第10週	7.05	0.08	2.96	9.92	1.67	－	0.21	0.54	－	－	0.25	0.13	－	1.63	－	－	0.29	－
		第11週	5.62	0.33	3.13	13.21	1.58	0.08	0.13	0.58	0.25	－	0.25	0.08	－	0.88	－	－	0.14	－
		第12週	6.92	0.17	3.29	9.42	1.33	－	0.33	0.42	0.13	－	0.42	0.08	－	1.13	－	－	0.43	－
		第13週	4.32	0.21	3.00	7.29	1.46	0.04	0.17	0.71	0.13	－	0.46	0.04	－	1.13	－	－	0.14	－
	全国	第11週	16.50	0.26	2.67	8.39	1.79	0.06	0.08	0.57	0.03	0.03	0.61	0.16	0.01	0.45	0.01	0.03	0.39	0.02
		第12週	15.63	0.24	2.32	7.49	1.65	0.07	0.10	0.55	0.03	0.03	0.58	0.13	0.01	0.43	0.02	0.03	0.41	0.02

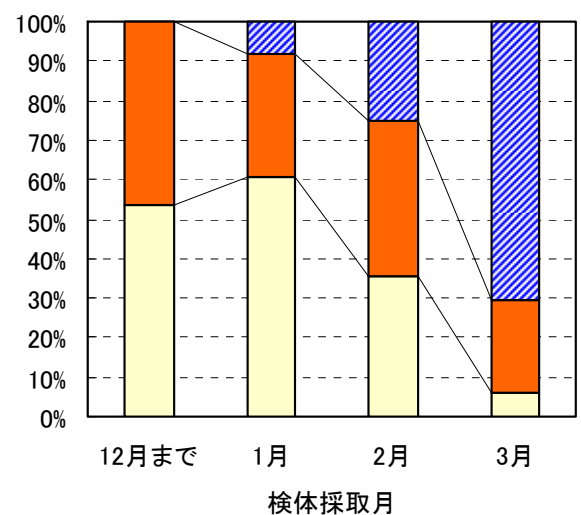
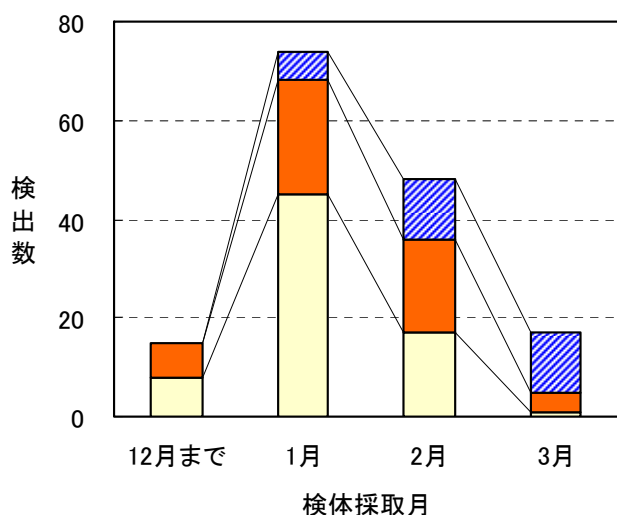
(注1)鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く (注2)オウム病を除く

■新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者 年齢	性別	発症 年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	2	男	2009/03/10	咽頭拭い液	インフルエンザB型
咽頭結膜熱	16	女	2009/02/12	咽頭拭い液	RSウイルスB群
その他の消化器疾患	0	女	2009/01/30	咽頭拭い液 尿	サイトメガロウイルス
その他の消化器疾患	0	女	2009/01/30	尿	コクサッキーウイルスB2型

【参考】広島市におけるインフルエンザウイルス検出状況

(3月30日判明分まで)



本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.jp

2009年第13週(3月23日～3月29日)